

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区 地域奉仕・環境事業 通信

2023年10月

2023-2024 年度事業主題

輝かそう、私たちの未来を Let 's shine our future

今年度、地域奉仕・環境事業主任を務めます名古屋ワイズメンズクラブの川口恵です。

今回は、事業実施報告と阪和部会での講演会とTOF 献金 2023-2024 の使途についてご報告します。

また、事業実施報告と資金申請をお待ちしております。事業実施報告書は、SDGsに関する卓話などもどうぞお寄せください。資金申請は、余裕を持った申請をお願いします。

地域奉仕・環境事業についての要望もありましたらお寄せください。

(1) <事業実施報告について>

暑い7月、8月、9月に実施された事業について紹介します。

八代クラブ SDGsクリーンナップ八代

京都ウエルクラブ 祇園祭りクリーン活動

京都ウエルクラブ 動物愛護センタークリーン活動

姫路グローバルクラブ 楽しさいっぱいデイキャンプ

京都 ZERO クラブ 地蔵盆祭り

奈良クラブ フード・ドライブ

奈良クラブ WEEK 4 WASTE

1. 八代クラブ「SDGsクリーンナップ八代」(毎月1回)

2021-2022 年度から開始し3年目です。毎月、八代海河口、前川河畔、河川敷一体で実施されています。7月、8月と大変暑いため、今回は30分にしましたが、こんなに集まりました。毎月開催しているので、あっという間に次回がきてしまうとのことです。



2. 京都ウエルクラブ「祇園祭ごみゼロ大作戦 2023」(7月15日実施)

京都東稜クラブから協力要請を受け京都ウエルクラブも祇園祭りのクリーン活動に参加。ボランティアお揃いの青Tシャツに着替え、軍手をはめ透明のゴミ袋とゴミばさみを持ち出し出発。メンバー4名、メネット1名、ゲスト1名、ビジター1名。



※私も一緒に回らせていただきました。とても暑い中、メネットさんと一緒に、地面のゴミを集めながら、京都ウエルクラブのメンバーを見失わないように。白楽天山車はきれいでした。(川口恵)

3. 京都ウエルクラブ「京都動物愛護センター花壇整備事業」(7月23日午前10時から12時)

京都ウエルクラブでは、取り組んでいる6年目になる活動です。今回は梅雨明け後の猛暑で熱中症に注意し、こまめに休憩をとりながら、生い茂った雑草を取り除いて、12時にはきれいになりました。メンバー5名、メネット1名の参加



※Before ,After の写真です。

4. 姫路グローバルクラブ「ひとり親家庭お子様限定楽しさいっぱいデイキャンプ」(8月27日)

姫路YMCA太子遊びと冒険の森【ASOBO】(太子キャンプ場)で行われたこの企画は今回で4年目です。子どもたちは、カヌー・アーチェリー・クラフト・プール・森遊び・飯盒炊さん昼食カレー作りをリーダーと行き、心に残る体験となったと思います。

また、保護者の方もクラフト作りをして、お母さんたちどうしの情報交換の機会を持ちました。

主催は姫路グローバルクラブで、後援が姫路市、姫路市教育委員会、太子町教育委員会です。

参加者は小学生24名のほか、姫路グローバルクラブ5名、姫路クラブ2名、YMCAスタッフ、リーダーなど8名、ゲスト3名(清水西日本区書記他)。

毎年、参加者募集の広報に力をいれており、新聞5紙に掲載のほか、児童センター、フード・バンク、子ども食堂にチラシを設置。また市の後援を得ているので市立図書館へのチラシ設置も。地方ラジオにも出演し、キャンプの案内とワイズメンズクラブと姫路YMCAの働きを紹介しています。



<参加してきました>

西日本区書記の清水です。昨年の姫路グローバルクラブのブリテンを見てぜひ実際に見てみたいと思っていました。YMCAのキャンプ場でのプログラムで子供たちの動き、リーダーの働き、ワイズが見守りサポートしている姿を見ているだけで楽しい時間を過ごすことができました。子供たちのためのプログラムだけではなくお母さんたちへのクラフトなど工夫されたプログラムでした。

「来年も来たい人」という問いかけに対し大きな声で「はい」と手をあげたことで子供たちが楽しかったということがよくわかりました。

5. 京都ZEROクラブ 地藏盆・夏祭りのサポート（8月26日、27日）

ゼスト御池地下街で開催された「地藏盆・夏まつり」に、地域の子供たちに楽しんでもらえるようお手伝い。ZERO クラブは、ゲーム担当で、スマートボール・射的・ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい・輪投げ。

2日間で延べ1469人の子供が遊びました。

26日はメンバー9名、コメット1名、マゴメット1名。27日はメンバー13名、コメット1名、ゲスト1名。



6. 奈良クラブ「フード・ドライブ」(9月2日)

9月の例会で年2回実施しているフード・ドライブを行いました。メンバーでフードバンクや子ども食堂ネットワークの役員をされている市本ワイズより、「奈良県内の子ども食堂の状況」についてのお話を伺いました。また、大阪泉北クラブの遠藤メンから玄米15キロの寄贈や、当日のゲストである大阪サウスクラブの木下ワイズや、奈良クラブメンバー全員のご家庭で余っている食材を持ち寄って、子ども食堂を行っているメンバーの活動に役立ててもらうようにしました。次回は2月の予定です。



7. 奈良クラブ WEEK 4 WASTE(9月10日)

奈良クラブ有志7名にて、約1時間奈良YMCAから大和西大寺駅周辺の道路、公園のゴミ収集を行いました。

西大寺駅南側は再開発で新築マンションの建設も進み、以前よりゴミは少なくなっていました。やはりたばこの吸い殻のポイ捨てが目立ちました。暑い午後で活動後には全員で冷たい飲み物を楽しみ、今後の予定も話し合いました。又、YMCAのロゴ入りビブスを着用し、YMCA、ワイズのアピールも行いました。



(2) <阪和部会にて 講演「バスが来ましたよ～あたたかな小さな手のリレー」>



阪和部会で、すてきな講演をお聞きしましたので紹介します。

阪和部会(9月9日、和歌山YMCAで開催)では記念講演として「バスが来ましたよ～あたたかな小さな手のリレー」の絵本のモデルになった和歌山市役所の元職員の山崎様のお話を伺いました。進行性の目の病気により途中で失明され、白杖をもってバスで通勤することになったが、バスが来たこととバスのステップがわからなくて困っていたら、同じバス停から乗車する小学生の女の子が「バスが来ましたよ」と教えてくれて、ステップのところまでかわいい手で背中をそっと押してくれたこと、そして車内の方に席を譲ってくれるように声までかけてくれた。これが、女の子が小学校を卒業するまで続いて、バスの乗客も進んで席を譲ってくれるようになったこと。また女の子が卒業すると妹さんや友達、そして後輩たちが引き継いでくれて10年以上続いたことをお話しされました。これが本になっています。

そしてこの方は、最近、脳梗塞になって半身が不自由になったが、またいつか、この子達に会いたいと思ひ懸命にリハビリに励んだら歩けるようになり、また話せるようになったとのことでした。

小さな女の子は「困っている人のお手伝いをするように、」とお母さんからいわれており、この方に声をかけた、とのことでした。それが、この方の通勤の気持ちを明るくし、また脳梗塞からのリハビリの助けになったとのこと。

「人が人をサポートすること」「困っている人に寄り添うこと」はワイズメンズクラブの部会にふさわしい素敵なお話しでした。聞いていて、最後のほうは、目頭が熱くなりました。

部会は会場のスペースの都合で参加できる人数に限りがありましたが、できることならもっともっとたくさんの方にも聞いてもらいたいと思いました。

この講演をしてくださった方や阪和部の皆さまに感謝を申し上げます。

※この記事は、阪和部地域奉仕・環境事業主査 東正美主査の協力を得て記載しています。

(3) <TOF 資金の使途 2023-2024 承認>

国際協会にて承認されたプロジェクトの概要を報告します。

該当する SDGs は以下のとおりです。

SDGs1: 貧困をなくそう

SDGs2: 飢餓をゼロに

SDGs3: すべての人に健康と福祉を

SDGs4: 質の高い教育をみんなに

SDGs8: 働きがいも経済成長も

SDGs11: 住み続けられるまちづくりを

SDGs12: つくる責任 つかう責任

①プロジェクト名	: 適応に向けた環境修復
申請者	: Common Good Bamenda ワイズメンズクラブ / カメルーン
内容	: TOF 資金を土地浸食と戦うための植林を支援するために用いる。(SDGs-8 に該当～働きがいも経済成長も)

②プロジェクト名	: バスケットボール革命
申請者	: Kaduna ワイズメンズクラブ / ナイジェリア
内容	: 貧困地区の若者の健全な育成のために、YMCA 内にバスケットボールコートを建設するために TOF 資金の要請がある。(SDGs-3 に該当～すべての人に健康と福祉を)

③プロジェクト名	: Gatumba 地域サポート
申請者	: OttawaY サービスクラブ / ナイジェリア
内容	: 2021 年春、大洪水に見舞われた 119 世帯を支援、困窮している家族のために、収入創出プロジェクトを開始する。(SDGs-8 に該当～働きがいも経済成長も)

④プロジェクト名	: Y'sCentore
申請者	: ルンビニ Y サービスクラブ / ネパール 北九州クラブ、Abishiek 教会と協働
内容	: 女性の職業訓練と技能訓練を提供し、美容師やテーラーなどの仕事に就けるようにする。日本語レッスンを提供する。子育て、チャイルドケア、高齢者ケアのクラスを開発。健康的で栄養豊富な食事を毎日 50 人の高齢者に提供する、など。(SDGs-1 に該当～貧困をなくそう)

⑤プロジェクト名	: Sunrise Fam
申請者	: YMCA Loikaw / ミャンマー
内容	: 農産物の種類を量を増やすため。家畜を殖やし、持続可能な農業のための研修プログラムを実施する。(SDGs-12 に該当～つくる責任つかう責任)

⑥プロジェクト名	: YMCA 農業学校
----------	-------------

申請者	::インド YMCA / インド Cuttack YMCA 協働
内容	: 社会から疎外された農民や季節農民に、安定した農業を営むための協同組合を設立する (SDGs-2 に該当 飢餓をゼロに)

⑦プロジェクト名	: Jobs Offered Locally by Y's Men's アプリ
申請者	: Mundakayam ワイズメンズクラブ / インド
内容	: 経済的に困難な学生を、高齢者にサービスを提供する仕事にマッチングさせることを最初の目標としている。広告の販売を通じて、アプリの収入を得てサイトの管理・維持費に充てる。 (SDGs-8 に該当 ~ 働きがいも経済成長も)

⑧プロジェクト名	: 地方の学校における質の高い教育
申請者	: Arattupuzha ワイズメンズクラブ / インド
内容	: 貧しい農村部の 4 つの学校に新しい机といすを設置。適切な照明の確保。コンピュータ、プリンタを利用できるようにする。カウンセラーを養成し、能力開発を促進するなど。学業面、社会面、行動面において生徒を支援する。(SDGs-4 に該当 ~ 質の高い教育をみんなに)

⑨プロジェクト名	: 自立したモルモット
申請者	: Y's Men's Club of Lima-Magdalena Del Mar / ペルー
内容	: モルモットを購入して繁殖させて、その糞尿から発生するバイオガスを、調理用、や暖房や、農作物の肥料として利用する。(SDGs-11 に該当 ~ 住み続けられるまちづくりを)

⑩プロジェクト名	: ボコタの若き起業家たち
申請者	: YMCA de Bogota y Cundinamarca / アメリカンエクスプレスと協働
内容	: 貧しい若者たちに、理容師やネイリストの仕事に興味のある人を対象として訓練を行う。 (SDGs-1 に該当 ~ 貧困をなくそう)